

第171回 20世紀メディア研究会

九州大会：シンポジウム

「西南から考えるメディアと占領・戦後史」

日時：2023年11月25日(土) 午後13時から17時半まで

場所：西南学院大学 西南コミュニティーセンター2階会議室

福岡県福岡市早良区西新6丁目2-92

●プログラム●

- 1) 13:00-13:05 開会挨拶
- 2) 13:05-13:55 中嶋晋平 (鹿児島大学法文学部附属「鹿児島の近現代」教育研究センター 特任助教)
「軍政期における同郷者メディアとしての『奄美』」
- 3) 13:55-14:45 コンペル・ラドミール(長崎大学多文化社会学部 准教授)
「気象情報と戦時戦後の日本と沖縄」(仮題)
- 4) 14:45-15:00 休憩
- 5) 15:00-15:50 白土康代(大分プランゲ文庫の会 代表)
「引揚の残影 別府中央市場」
- 6) 15:50-16:40 茶園梨加(宮崎大学・宮崎公立大学非常勤講師)
「1950年代北部九州における上野英信とサークル誌の変遷」
- 7) 16:40-17:30 鳥谷まゆみ(北九州市立大学・外国語学部中国学科 准教授)
「日本占領期の周作人における日本文学との接点—『周作人先生のこと』、方紀生書簡を手掛かりに」
- 8) 17:30-17:35 閉会挨拶



主催・問い合わせ先：早稲田大学現代政治研究所 20世紀メディア研究所
(<https://www.waseda.jp/prj-m20th/>)